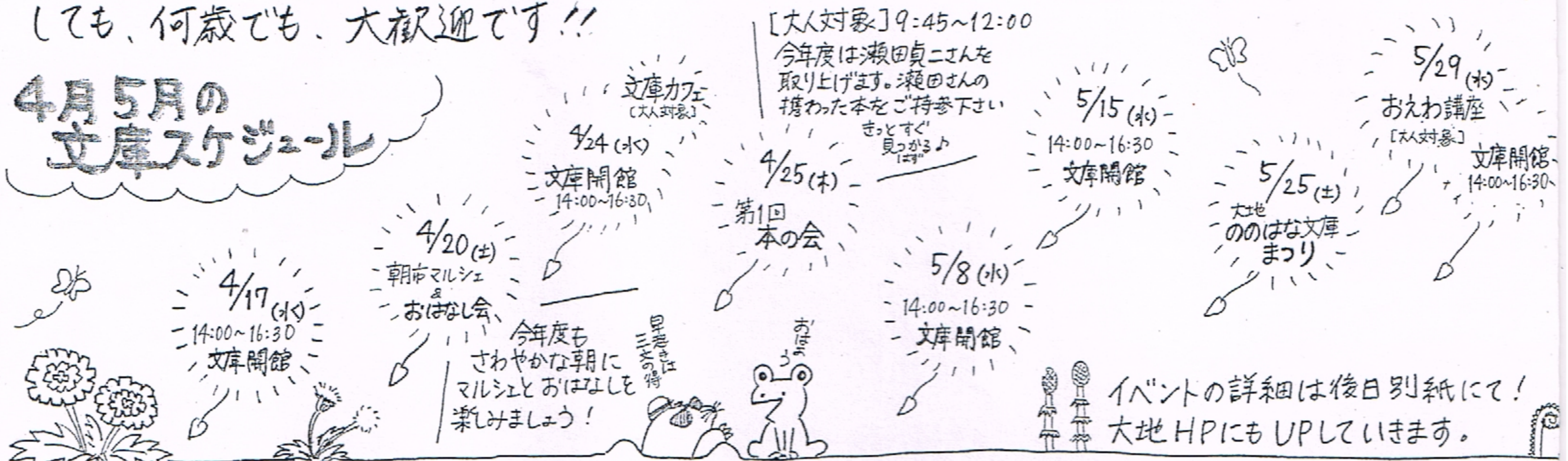


第124号 2024年春号 4月7日発行

どなたでも1冊1ヶ月の予約  
大地のはな文庫  
026-253-8902  
飯綱町倉井379

なごり雪もいつしか消え、いよいよ春の到来！芽吹き季節はエネルギーに満ちあふれています。21年目に突入したのはな文庫もエネルギーいっぱい！本やお話の世界を通して、「本当に楽しいこと」「良いこと、正しいこと、真理」を伝え、子どもや大人の方々の心の成長に寄与できればと思っています。今年度も文庫の活動にたくさんご参加下さい。のはな文庫は、どなたでも、どこからいらしても、何歳でも、大歓迎です！！

### 4月5月の文庫スケジュール



イベントの詳細は後日別紙にて！  
大地HPにもUPしていきます。

たんぽぽ  
川崎洋  
たんぽぽが  
たくさん飛んでいく  
ひとつひとつ  
みんな名前があるんだ  
おーい たぽんぽ  
おーい ほほんた  
おーい ぽんたぽ  
おーい ほたぽん  
川に落ちるな

「おーい ほほんた」より



**2/6 大人のための冬の祭典**  
外は雪。暖炉の火に暖まりながら、体調不良の青ちゃんに代わってのんたん母さんと澁谷さんのおはなしの世界にゆったりと浸り、輪になっておはなし談議。その後お母さんたちのミニバンドによるアイルिश音楽の時間♪全員で陽気にダンスで大盛り上がり。のんのんランチに古鼓を打ち、多国籍オリジナルレシピを教えてもらってホクホクした後はふるあわラテでセゲをつけてまったり幕を閉じました。身もじも満たされた祭典でした。(飯森葉子談)

**2/2 2/9 3/1 おはなし勉強会**  
1つ1つのお話真剣に向き合いながらおはなしの世界をつくり上げていきました。外の景色を見ながら、本番と同じようにろうそくを灯しながら語り合いました。1日ではつくり上げられないおはなしの世界。何度も練習してきたからこそ、また語りたいたと思えるのでした。(東悠里談)

**3/2 すてきなお母さんのおはなしかご**  
美しい朝日を背に3人のお母さんが語ってくれた小学生以上のおはなしが終わると、パンやうどんの朝食マルシェ。お腹もホカホカになり第二部開始。しっとりとした緊張感が心地良い。いつも以上に参加者の多い賑やかなお話し会となりました。皆で歌って身体を動かして

**2/6 本の会** 今年度最後の「本の会」は持ち寄った詩集からお気に入りの詩を朗読。石垣りん、俵万智、阪田寛夫などの詩を味わい、さらにはその人柄や生き方にも話が広がり、とても興味深かったです。来年度のテーマは「瀬田真二さん」。初回は本を持ち寄ります。聴きに行ってみようかな..の気持ちだけでもきくと大丈夫！一緒に豊かな時間を過ごしましょう。(藤松羽八談)

**2/17 お父さんのラップ話** 第1部は夜明けから、日の出の雪景色を眺めながら、(おまけに早朝空腹で)いつもより深く心に刻まれた。特製ソーセージドッグを食べたあとは、ゲラゲラ笑ったり、ドキドキびくりしたり、涙山のおはなしを聞いた。いくら聞いても退屈しない！第4部お父さん連とBig Hungry Bearの対決で会場は大盛り上がりになり、涙が溢れた子も。なかなか刺激の強いお話し会でした。(ドラ談)

銀座 教文館 子どもの本専門フロア  
「ナルニア国」に行ってきました！  
久しぶりに行くナルニア国は、以前と変わらず、子ども達に真の喜びを与える本(のはな文庫の選書の目標!)でいっぱいでした。企画展(常時開催)は「岩波子どもの本創刊70周年記念展」でしかんしゃやえもんなどの原画も楽しみました。うれしくなって、いろんな絵本や本を手にとり読み、子どもたちこの本喜ぶだろうな、とわくわくしながら何冊か購入してきました。東京へ行かれた際にはぜひ立ち寄りみてくださいね。(青山伸子談)

2023  
**おはなし会スタンプカード**  
2023年度は10回のおはなし会を実施しました。来てくれた子のカードには、ケーキの上のろうそくスタンプが1本ずつ増えています。10本ゼンブパーフェクト賞の子には何と！おたのみカードのスタンプ10コプレゼント！皆各々スタンプをもらってほくほく嬉